新型コロナウイルスの

花火大会

会たより

夏号 第 242 号 令和2年

8月25日発行 社会福祉法人八ヶ岳名水会、 福祉法人愛寿会の三法人の協賛による花火大会を行いま 拡大防止のため中止や大幅な規模縮小を余儀なくされて ているところですが、今年は新型コロナウイルスの感染 した。例年は各施設において納涼祭や夏まつりを開催し 八月一日 夏のひととき… 空を彩る大輪の花に願いを込めて (土) 、長坂町小荒間・大井ヶ森地区にある

社会福祉法人緑の風、

社会

います。

コロナ禍という一大事ではありますが、

ご利用

の事業にご理解ご協力をいただいて と考えました。また、日頃より各法人 か楽しんでいただけることはないか いただきたいと思い、近隣の三法人が によって夏のひと時を共にお楽しみ いる地域の皆様にも夜空を彩る花火 者様に夏を楽しんでいただきたい、何



にて今か今かと花火を楽しみにされている様子でした。 時間にして十分弱の花火を楽しみました。利用者様から ディスタンスに留意しながら、 相互に協力し今回の花火大会が実現しました。 音楽とともに十九時半に打ち上げ開始。約四、五十発、 当日は幸いにも天気に恵まれ、 駐車場やベランダ、居室 利用者様はソーシャル

なひと時を過ごすことができた は「きれいね」「素晴らしい」と 皆さんと集い、花火を楽しむこと いらっしゃいました。 の言葉をいただき、中には「良か と思います。いつの日にか多くの ったよ」と涙を流されている方も 暑さを忘れて涼みながら、 素敵

ができることを願うばかりです。



一うお願いいたします。 すがご理解をいただき、厳守していただくよ 対策をしています。ご不便をおかけいたしま ~ご来園の皆様へのお願い~ ▼体調に少しでも不安がある方は、 ▼最少人数で来園ください *来園者全員へ検温をしています 新型コロナウイルス等への感染拡大防止

▼事務所にて全員にお名前を伺います お控えください

|面会に関してのお知らせ~

左記の条件で可能としております。 北杜市内在住のご家族様に限り、

- 電話にて事前の予約が必要です
- 時間帯は午前九時半~十一時の間で 十五分以内
- ◆面会できるのはご家族様一名のみ

北杜市外在住のご家族様に関しましては、 今後検討させていただきます。

◇二名様、または北杜市外在住の方の面会方 法について

ください。 用下さい。希望される場合は、必ずご予約 1生園ではタブレット端末を利用した「テ **レビ電話形式**」の面会が可能ですのでご活

※面会の制限については状況により変わり ます。 当法人のホームページにてご案内し ますので、ご活用ください お電話でお問い合わせいただくか、

社会福祉法人 愛寿会 第二百二十三回理事会の報告

書面承認

による決議の省略を行い、理事に「同意書」、監事に ナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、通常開 「確認書」を書面提出いただき、異議がないことを確 令 は中止となりました。当法人の定款に基づき提案書 和二年五月二十二日開催予定の理事会は新型コロ 予定です。

報告の主な内容についてお知らせします。 令和元年度の社会福祉法人愛寿会事業報告及び決算 認することで決議があったものとみなし成立、承認さ

れました。

、外国人介護技能実習生用宿舎の建設について

度三月に着工し、令和二年度五月の完成を目指してい として建設し、職員宿舎として活用するため令和元年 愛寿会の敷地内にミャンマーからの研修生の宿舎

二、物置移設と既存倉庫の改修

敷きシャッターも取り付けるなど改修をしました。 修するとともに、既存の倉庫も土間にコンクリートを 片屋根式の物置を移設し、倉庫として活用するよう改 職員宿舎の建設に伴い、建設場所に設置されていた

三、天井扇取付工事

室十一部屋に天井扇を設置しました。 所者が不快を感じるようになりましたので、該当の居 地球温暖化に伴い、居室の室温が上がり、常日頃入

四、介護用ベッドのキャスター交換

した。残りの半数については、令和二年度に整備する なっていましたので、概ね半数の二十四 年度は購入せず、キャスターが経年劣化のため不良と 年次的に購入している介護用のベッドについて、今 (九十六個)

台のキャスターを交換し、介助時の不便さを解消しま

Ŧ, 外壁タイル補修工事

に補修の必要から補修工事を行いました。 「やすらぎ」と「こあらま」の外壁がはが ħ 緊急

六、入所者の居室の入口ドア入れ替え

の発注をし、 ており部品調達が不可能のため、新たにドア(二基) 開閉ができなくなりました。メーカーはすでに廃業し やすらぎの入所者の居室入り口のドアが、老朽化し 取換え工事を行いました。

弋 調理台の更新

に調理台を更新しました。 ぎ」の調理台が老朽化し不便を感じていたため、新た 入所者の皆さんも職員と一緒に使用する「やすら

車いすの新規購入

のため、立ち上がりストップ機能付き車いすを五台購 三回研修会を開催しました。 入し、転倒防止に役立てています。 ブレーキをかけずに立ち上がる行為をする入所者

九 夏まつりの開催

は第二仁生園において、 れぞれ趣向を凝らした夏まつりが盛大に開催され、 七月二十七日(土)は仁生園で、八月三日(土) 毎年好評の屋台を始め、 そ

した。

は当日が雨天だったため、 しました。 んでいただきました。なお、 入所者、ご家族の皆様等参加者全員大いに楽し 翌週の月曜日に実施 仁生園の花火大会

十、苦情解決相談委員会開催

和元年度におきましても苦情等はありませんで ます。 した。 第三者委員からなる委員会を開催しました。令 しての苦情に対し、適切な対応を図るための、 愛寿会が運営するすべての事業の利用者に関 今後も苦情のないサービス、支援に勤め

十一、総合防災訓練の実施

使用による応急救護訓練及び災害時の食事提供 訓練に使い捨て食器を使用し実施しました。 仁生園では、北杜消防署の指導による「AED」

施しました。 夜間を想定した訓練 第二仁生園は総合防災訓練、 職員非常招集訓練等を実 炊き出し訓

十二、感染症研修会の実施

にも「感染症の予防と対策」と題して、 策」、十月に「感染症の予防と対策」、 感染症の予防研修が六月に「食中毒予防 十一月 対

十三、不在者投票の実施

回参議院議員通常選挙の不在者投票を実施しま 一般選挙、 平成三十一年四月四日 令和元年七月十二日(金)第二十五 (木) 山梨県議会議 死亡者 三十三名

(うち、看取り介護 十七名)

乓

看取り介護

百歳代…五名

合計 百二十九名

最高齢者

百四歳

利用期間

三~四年…二十五名、

五~九年…二十三名

年未満…三十六名、一~二年…三十九名、

十年以上 …六名

百二十九名

最長二十一年三か月

十四、 研究集録の取りまとめ

第十三号を発行しました。 仁生園の七つ、第二仁生園の五つある研究委員会 一年間の課題探求の成果として研究委員会集録

入所順番について

入所待機者 六百四十五名 介護度三以上…三百六名)

百三十四名

年間新規申込者

弋 主な取り組み内容

◇特別養護老人ホーム仁生園

利用状況

- 看取り介護の充実

- チームケアの充実

◇第二仁生園

延べ利用人数 一万四百七十四名

生活介護

延べ利用人数 七千六百四十二名

短期入所

年間利用率 八十六 · 九%

四 計画相談 七十八人

四

介護度別

介護度一:〇名、介護度二:二名、

介護度三…四十名、

介護度四…五十二名、

平均介護度…三・九

介護度五…三十五名

莪 主な取り組み内容

- 日中活動の充実

- 介護サービスの質の向上
- 感染症対策
- 働きやすい職場づくり

退所者

三十五名 三十九名

(在籍数

百二十九名

新規入所者 平均年齢 平均利用率

八十九歳

六ヶ月

九十四・七二 %

入所者の年齢構成

五十代…一名、六十代…一名、七十代…十名、

八十代…四十四名、九十代…六十八名

一、施設入所

年間利用率 九十六・〇%

年間利用率 九十五・三%

三、

延べ利用人数 九百三十九名

- 園内研修の実施
- ヒヤリハット利用による事故防
- 食事関係―食の健康管理、 指導の実施

防火防災防犯対策 環境整備の実施 健康管理——感染症予防対策

情報公開を実施しております。 してまいります。なお、法令等に基づき、当法人 に対応する財政運営にも注力し、健全経営を実施 ものになっていますが、 が設けるインターネットホームページにおいても 症の予防対策や面会制限の実施など、新たな様式 令和元年度の決算は、 財政的に引き続き厳し 新型コロナウイルス感染

社会福祉法人 愛寿会 第二回定時評議員会の報告 書面承認

した。 とで決議があったものとみなし成立、 書面提出いただき、異議がないことを確認するこ 略をおこない、評議員より「同意書」を全員から り、当法人の定款に基づき提案書による決議の省 和二年六月十一日開催予定の評議員会は中止とな 第二二三回理事会で承認されたことを受け、 承認されま

のご希望がございましたら左記までご連絡ください 愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等 第二仁生園 電話 0551 (32) 3340 0551 (32) 8270

貸借対照表

(令和2年 3月31日現在)

(単位:円)

			(1- 10- 1 -7	4 1 · 2 i i i /			(
資産の部				負債の部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	429, 561, 118	443, 324, 496	△ 13, 763, 378	流動負債	84, 232, 758	98, 701, 655	△ 14, 468, 897
固定資産	1, 716, 916, 112	1, 785, 958, 087	△ 69,041,975	固定負債	93, 751, 392	114, 988, 130	△ 21, 236, 738
基本財産	1, 194, 537, 378	1, 252, 493, 063	△ 57, 955, 685	負債の部合計	177, 984, 150	213, 689, 785	△ 35, 705, 635
その他の固定資産	522, 378, 734	533, 465, 024	△ 11, 086, 290		純資産の部		
				基本金	413, 237, 802	413, 237, 802	0
				国庫補助金等特別積立金	476, 407, 318	505, 149, 765	△ 28, 742, 447
				その他の積立金	420, 000, 000	420, 000, 000	0
				次期繰越活動増減差額	658, 847, 960	677, 205, 231	△ 18, 357, 271
				(うち当期活動増減差額)	-18, 357, 271	-31, 812, 997	13, 455, 726
				純資産の部合計	1, 968, 493, 080	2, 015, 592, 798	△ 47, 099, 718
資産の部合計	2, 146, 477, 230	2, 229, 282, 583	△ 82, 805, 353	負債及び純資産の部合計	2, 146, 477, 230	2, 229, 282, 583	△ 82, 805, 353

事業活動計算書

(自:平成31年 4月 1日 至:令和 2年 3月31日)

資金収支計算書

(自:平成31年 4月 1日 至:令和 2年 3月31日)

			(単位:円)
	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動収益計(1)	847, 404, 049	837, 850, 151	9, 553, 898
サービス活動費用計(2)	866, 873, 483	873, 011, 144	△ 6, 137, 661
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 19, 469, 434	△ 35, 160, 993	15, 691, 559
サービス活動外収益計(4)	4, 234, 646	5, 784, 225	△ 1,549,579
サービス活動外費用計(5)	3, 392, 469	4, 939, 843	△ 1,547,374
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	842, 177	844, 382	△ 2, 205
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 18,627,257	△ 34, 316, 611	15, 689, 354
特別収益計(8)	429, 300	3, 185, 416	△ 2, 756, 116
特別費用計(9)	159, 314	681, 802	△ 522, 488
特別増減差額(10)=(8)-(9)	269, 986	2, 503, 614	△ 2, 233, 628
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 18, 357, 271	△ 31, 812, 997	13, 455, 726
前期繰越活動増減差額(12)	677, 205, 231	709, 018, 228	△ 31, 812, 997
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	658, 847, 960	677, 205, 231	△ 18, 357, 271
その他の積立金取崩額(15)	420, 000, 000	420, 000, 000	0
その他の積立金積立額(16)	420, 000, 000	420, 000, 000	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(15)-(16)	658, 847, 960	677, 205, 231	△ 18, 357, 271

	(単位:円)
勘定科目	決算
事業活動収入計(1)	851, 638, 695
事業活動支出計(2)	814, 578, 254
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	37, 060, 441
施設整備等収入計(4)	429, 300
施設整備等支出計(5)	42, 102, 526
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 41, 673, 226
その他の活動収入計(7)	423, 800, 490
その他の活動支出計(8)	424, 814, 650
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 1,014,160
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)	△ 5, 626, 945

前期末支払資金残高(12)	376, 971, 501
当期末支払資金残高(11)+(12)	371, 344, 556

あるべきもの。

協調、

話

Ł

のは半分自由、半分不自由で

同士であれ、

絆で結ばれている

親子であれ、職場の上司と部下であれ、

地域の住民

| 絆」は糸偏に半分の「半」である。夫婦であれ

命名の理由…

ていくもの。

行が寛容とか謙虚につなが

のである。

また、その実践と励

大事ということをあらわすも し合い、折り合い…それこそが

な職員、 望いたします。 員で一致苦楽を分かっていく。 の後は譲り合い、妥協しあって、

職場であって欲しい…と

そん

の家であって欲しいと願います。 様をお迎えする予定です。この施設が日緬友好 不足に対応することになりました。ミャンマー 各位のご高配のもと、 このたび、 小宮山光彦理事長をはじめとする関 場で汗を共にしています。 面で議論は望むところ。 愛寿会の職員は、 職員寮を新設、 現下 しあって、全 -の労働-様 の絆 の 皆

縁あって同じ なな場

いたしました。会長より頂いた回答を協議し て法人内で募集し、たくさんの応募がござい 名称決定については、小澤澄夫会長にお願いを 愛寿会職員寮「絆」と決定いたしました。 月上旬、 外国人技能実習生の社員寮名称に まし

力

【7/7七夕】

られています。

敵

な

飾

た。 健康

願 を

願

お願

11

ŧ

いと心を込め

天の川に見立てた 4 色の

素麺の上には星形の野菜

かわいらしくちりばめ

【7/21 土曜の丑の日】

あなごちらし、かぼちゃ と枝豆の煮物、ナスと茗

荷のもみ漬け、お吸い物。

うなぎではなかったです が…スタミナ満点☆

負け、

な

7)

ぞ!」 短冊に

とい

七夕の

は

_ コ

特別養護老人ホ 厶 生 園

仁生園

デイサービスセンタ

日頃の様子

5

苗植

え

ご家族様をご招待した毎月の誕生会などは. 模を縮小して実施しています。 感染症対策をする中で、 今まで行って フ 口 ア 間 た行事も 行うこと 0 交流や

今 1 できませんが、レクリエー ましょう! 口 日 ホ や軽作業等をしながら、 4 Þ は 0) \mathcal{O} ムに過ごしています。 生 活にお つである「お食事」。 園 0 お 食事を紹 大きな



何種 甜瓜 まし

|類も植え付け を植えまし

たの

成長

お花は今 モスの花や

口

た。 角初

畑には 旬に

コス

お花

の苗:

植

えを

花をつけるのをとても楽しみ

ています。

【誕生会の様子】

【5/19 ガーデンランチ】 山菜炊き込みご飯に主菜

は天ぷら、フルーツの白桃

は好評でした♪

5

入り きました。 タ えています! ĺ は

ただきました。 屋内では -に花の 「口に置い 仁生園や 大変手際よく作業し 苗を植えて 皆様手慣 き 1 < デイサー この うも お 客 様 プラン れた様子 \mathcal{O} を出 ビス 11 フ ただ ラン て 0) タ 迎 1

いを込めて作りました!

来上がりです。 てみました。 t なかなかか 月 の工作は、 星 至や彦星 わ 七夕飾りのオー ľ, 織姫をモチ ζ, 出 ナ メ フ にした飾 を 1)



盆さんに ス 0 は、 牛 早速 ご先祖様 を 作 0 丰 7 ユ ウ 飾



ŋ IJ

送 5 れ は だぞれ丁 0 せ り火ではご先祖 十三日の迎え火、 な らがら Þ · 寧 に お 手を合わ 線香をあ いせて そ を 0

5 花の見ごろを迎えました

5

七 月 たお花 下 旬 に が は

咲き、 風 11 は お花を眺 た。 蒔 呂 ま 中 す。 庭 ・ます。 で満開 通じ プラン 見ごろに

タ

なり

見

事 初

に

8

7

大変喜

ば

グループホ

工 護 夫 スタッフで、 し Þ ながら和やかに楽しく過ごし すらぎ」 今夏の暑さにも負けず は 九 名 \mathcal{O} 入居者様と八 て 人 0 V 日 ま Þ 介

お迎えするために ました。 \mathcal{O} お 馬とナ



利

は 1 0)

お て 花 ま

る廊 用者

下 様 咲

カュ

|用者様に楽しんでいただきた

者様と職員のみで小規模なが

お祭りのフィナ は恒例の「盆踊り」と 「これから音頭」 盛り上がりましたね!!

> ださり、 < 0 、盛り な 用 者 敵 0 本当に手作 Ĺ な夏ま 様 げ ŧ てく 元

> > また別の日には、

暑 類張

11

日は

き氷」で涼を味わ

まし

口

ワ

ピ

で堪

しました。



楽器演奏、 員も特技を生かして頑張 ました!楽しんでいた けたでしょうか? 利用者様の応援や笑顔が うれしかったです!



物も流れてきます。

今年は・・・きゅ

ミニトマ

モ

スイ も流

れてくるも

のを必死に

まし

第二仁生園の流し

ソー

メン ました。

は、

麺以

んで流しソー

メンを行

1

今年は連日の猛暑のため、

堂に

竹

を組

た夏のイ











職員に

踊り

 \mathcal{O}

や屋台

会場を喫茶いこ

1

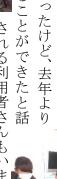
利用者様による開会宣言

手く

るこ

そば 打ち体験は毎年、 梅雨の 時

師となり、 日 時間がかか 恒例行事です。給食委託業者 清 医療食品㈱の高橋職 そばを打ちました。 員





される利用者さん 橋さんの 蕎麦包丁捌きも大変見事 t

で打ちたての蕎麦を そば お待ちかね ただき大満 5 験 4 後



るまで数分で終了 園 長 避難

防災訓: から 六月 出 練を行 火したことを想定 日 用 者 した 居 室

防災訓練の実施

5

を 屋 建 0 嵐 内 職 から 員 完了報告を から きし 屋 隊 長

う」という話を聞き、 本日の行動を心がけ 園長より . ざと ま j 連

ご協力やお心遣いをいただき、 心から感謝申し上げます。

(令和2年5月21日~令和2年8月25日)

【物品のご寄附】 (順不同)

- Change 北柱
- 的場 孝子
- 篠原 瑞穂
- 山崎 武文
- 山本 美根子
- 横浜楽友協会
- 石原 重幸



E-mail: jinseien@poem.ocn.ne.jp